



# THE WTC NEWSLETTER

Dec. 2017

- TAKING YOU TO THE TOP -

12月是一年の終わりでもあり、クリスマスやハヌカー、クワンザといった、たくさんのお祝いごとで溢れている月です。その中でも世界的に最も盛大に祝われるのは、やはりクリスマスです。カナダではクリスマスと一言で言っても様々な方法で祝われ、そのお祝いは12月頭より始まります。そして、25日が近づくとつれてそのムードはどんどん盛り上がり、ジングルベルの音やショッピングモールにサンタクロースが現れたり、家々が賑やかに飾り付けられたりと、日々の至るところでクリスマスの訪れを感じることができましょう。子どもたちは学校が休暇に入るということだけでなく、サンタクロースからのプレゼントに心を躍らせます。

トロントではクリスマスは一大イベント。そのイベントを盛り上げる要素の一つに、年に一度開催される「サンタクロース・パレード」があります。Bathurst & Bloor エリアからスタートするパレードは、トロント市内を練り歩き、St. Lawrence Market に辿り着きます。パレードには25以上の飾りつけられた様々なフロートが連

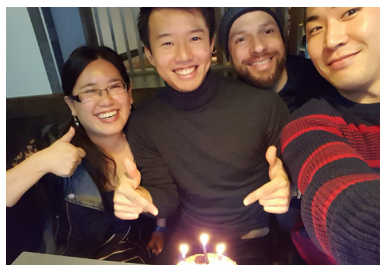
なります。このパレードは年々規模が拡大され、現在では最も長く大きな子どもたちのためのパレードとして、世界中に配信されています！

## DECEMBER

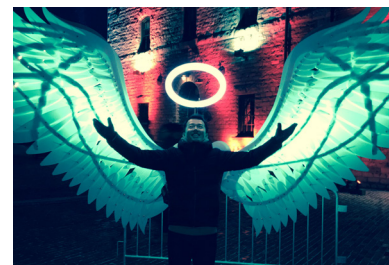
S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

■ Holiday  
■ Program Start Date

たことは、トロント滞在中に最も感動したことです。日本の教育ではきっと受けられないであろう授業や、単に英語を教えるだけでなく、人生で役に立つたくさんのごこと、人としてこうありたいと思えるようなことも同時に教えてもらえたことは、本当に貴重な経験となりました。ただ英語を勉強するだけでなく、人々のやさしさや、豊かな感受性に触れることができたことは、自分の価値観を変えてくれましたし、掛け替えのない体験です。



▲ 思い深いものになったトロントで迎えた誕生日



▲ インスタグラムブル一枚は Distillery District にて

## 英語漬け、になれるかどうか

自分なりに「一年」という期間を設けて留学を決意して渡航しました。Low-Intermediate Level からスタートし、現在は Power Talk Master を受講しています。英語学習において、自分が一番難しく感じているのは「リスニング力」です。今でも相手が何を話しているのか聞き取れず、理解できないことはありますが、簡単な単語が聞き取れなかったり、入学当初の頃は先生が話すことがほとんど理解できず、常に自分の直観を頼りにしていました。また、自分の考えていることを正確に伝えることができず、悔しい思いもたくさんしてきました。

リスニング力を鍛えるために、自分なりに考えて実践してきたことは、とにかく学校の内でも外でも英語に浸り、現地の人々と触れ合い、英語耳を鍛えることです。学校内での英語でのコミュニケーションはもちろん、毎週ランゲージ・エクスチェンジに参加したり、海外ドラマはお気に入りのものを字幕無→英語字幕有→もう一度英語字幕有、と繰り返し見ることでトレーニングを重ねてきました（個人的には Netflix の Fuller House がお勧めです）。まだ完全にすべて聞き取れるわけではありませんが、この10ヵ月間を経て自分なりの成長を感じています。

WTC で素晴らしい先生たちに巡り会い、洗練された授業や価値観を学べ



name. Shu Higashijima